



防災講演が行われました

11月24日（金）に本校の開かれた学校推進委員さんの森大樹氏を講師にお招きし、「高校生にできる事」と題して防災講演をしていただきました。森氏は、東日本大震災後、東北でボランティア活動に参加され、現在も地元の奈半利町に帰ってひまわりのプロジェクトなどさまざまな活動をされている方です。森氏は、地震や津波に関して、東日本大震災と南海トラフ地震を重ね合わせ、「中芸地区で津波が起こったら？」を想定して高校生にわかりやすい話をしてくださいました。話の中で、高校生にできる事は、震災にあつたら、まずは、「自分が絶対助かること」、次に、「周りを元気にする何かができる」、震災に合わずに済んだら被災者の方々を助けるために「ボランティア活動ができる」と話されました。でも、無理をせず継続することの大切さも教えてくれました。

